

<Press Release>

耐震構法
S E 構法

<http://www.se-structure.com/>

<耐震構法S E構法>

消費増税駆込効果で、構造計算、過去最高の伸び

～来年1月のプレカット生産のピークを見据え、生産ラインも強化～

株式会社エヌ・シー・エヌ

本社：東京都港区赤坂4-8-14

社長：田鎖郁男、資本金：1億円

全棟構造計算書付きのSE構法を独立系住宅ビルダー、工務店による全国のSE構法登録施工店を通じて供給している株式会社エヌ・シー・エヌ（以下 N C N、URL：<http://www.ncn-se.co.jp/>）は、2013年10月の構造計算出荷実績が過去最高の191棟を記録したので、ここにお知らせいたします。

すでに、先月、2013年上半期の構造計算出荷実績が、過去最高を記録したことをご報告させていただきましたが、下半期の最初の月である10月、単月での構造計算実績が過去最高の191棟を記録いたしました。これまでの単月での構造計算出荷は、東日本大震災後の2011年7月の172棟でありましたが、今回の2013年10月単月で、過去最高の191棟（前年同月比112%）を記録いたしました。

こうした背景には、消費税の駆込需要もあり、S E 構法登録施工店が2013年9月に請負契約が、最大4倍を記録したこともあり、次月の10月に、確認申請提出のための構造計算の依頼が集中集中したことが要因と考えられます。

各ハウスメーカーも駆込み需要により、全体で120%増と好調のなか、消費増税の駆込需要後の2013年10月以降は、大幅な落ち込みが予想されますが、当面は、こうした「消費税駆込み需要

木に金属、という安心

耐震構法
S E 構法

<http://www.se-structure.com/>

<Press Release>

耐震構法
SE構法

<http://www.se-structure.com/>

効果」が続くものと予想しています。

NCNでは、消費税の駆け込みによる請負契約の増加もあり、10月は構造計算を過去最高を記録しました。今後は、SE構法の構造躯体の供給、プレカット出荷のピークを1月となることが予想されることから、11月よりプレカットの生産ラインの増設を完了し、プレカット生産のピークに備えております。

今後は、お客様に安心して安全な構造躯体、耐震構法SE構法のプレカット供給に注力し、サービスの向上をおこなってまいります。

今後こうした動きがあれば、ご報告させていただきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

■SE構法について

SE構法とは、コンピュータ制御による高精度プレカットによって作られた集成材を軸組部分に採用し、接合部にNCN独自開発によるSE金物を使用することによって、圧倒的な構造強度を実現、大空間や大開口を可能にした住宅構法で、国土交通大臣の一般認定を取得しています。また、CADと連動した立体応力解析を物件ごとに行うことで、「勘」に頼らない、具体的な構造計算のデータを基にした安全性を確保できるため、真に安心して建てることのできる住宅として注目されています。施工する工務店も、NCNが開催する講習を受け試験に合格し登録施工店の資格を取得する必要があります。現在486社(2013年3月末現在)が「SE構法登録施工店」として活躍しています。2013年10月には、CIロゴを「耐震構法SE構法」に一新し、創業以来、全棟構造計算・全棟性能保証を実施し、延13,195棟(2013年3月末実績)の構造計算を行ってまいりました。※本文中記載の社名、及び商品名は各社の商標または登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社エヌ・シー・エヌ

総合企画室 松延(マツノベ) まで

〒108-0075 東京都港区港南1-7-18 DBC品川東急ビル

電話：03-6872-5637、FAX：03-6872-5725

(2013年11月から新事務所)

Mail：info@ncn-se.co.jp

木に金属、という安心

耐震構法
SE構法

<http://www.se-structure.com/>